

審査の観点

小学生部門

- **① テーマの独創性**
日常的な自然や現象の中から独創的な問題を見つけ出しているか。
- **② 探究力**
問題を解決するための観察・実験・調査を的確に根気よく行っているか。
目的を達成させるための実験観察方法を工夫しているか。
- **③ 表現・活用**
自分なりに結果をまとめ、それをわかりやすく人に伝えるものになっているか。
研究成果を活かしたり、創造したりしているか。

中学生部門

- **① 着眼点**
ふしぎだと思っているテーマや解決したいテーマが明確であり、さらに魅力的であるか。
- **② 洞察力**
自分の力で、観察・観測・実験・資料調査などを行っているか。
- **③ 創造力**
自分の力で、テーマを解決するための工夫や考察を行っているか。
- **④ 発表力**
自分なりの結果をまとめ、それを的確に人に伝えているか。
- **⑤ 独創性**
今までにない着想・探究・アプローチがあるか。
- **⑥ 仲間とのチームワーク**
共同研究の場合、仲間との協力体制がうまく作られているか。

高校生部門

- **① 課題設定**
テーマの魅力、独創性があるか。
- **② 研究手法**
実験や調査の手法が目的に沿って適切か否か。
- **③ 解析方法**
得られたデータの客観性、妥当性を保障するものであるか。
- **④ 結論・考察**
単なる結果のまとめではなく、独自の視点が盛り込まれているか。